

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安本部 海洋情報監理課

課長 木村 琢磨

098-867-0118 (内線 2510)



第十一管区海上保安本部  
平成27年12月15日

## 2016年の「初日の出」情報を提供します

毎年恒例の沖縄県内の主要な観望ポイントや山頂における「初日の出」の時刻をホームページに掲載しました。

県内有人島の中で「初日の出」が一番早く昇るのは、南・北大東島の7時00分頃、一番遅いのは、与那国島の7時30分頃で、約30分の差があります。

沖縄県内の「初日の出」の情報は、第十一管区海上保安本部のホームページ内の『海洋情報』(<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/>)をクリックし、画面中央右下の『初日の出タイムマップ』をご覧ください。

また、日本及び世界各地の初日の出情報や任意の場所における初日の出時刻の計算も可能な、海上保安庁海洋情報部のホームページの「初日の出情報」(<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOH0/hatsuhi/index.html>)のリンクを掲載しているのでこちらもご利用下さい。

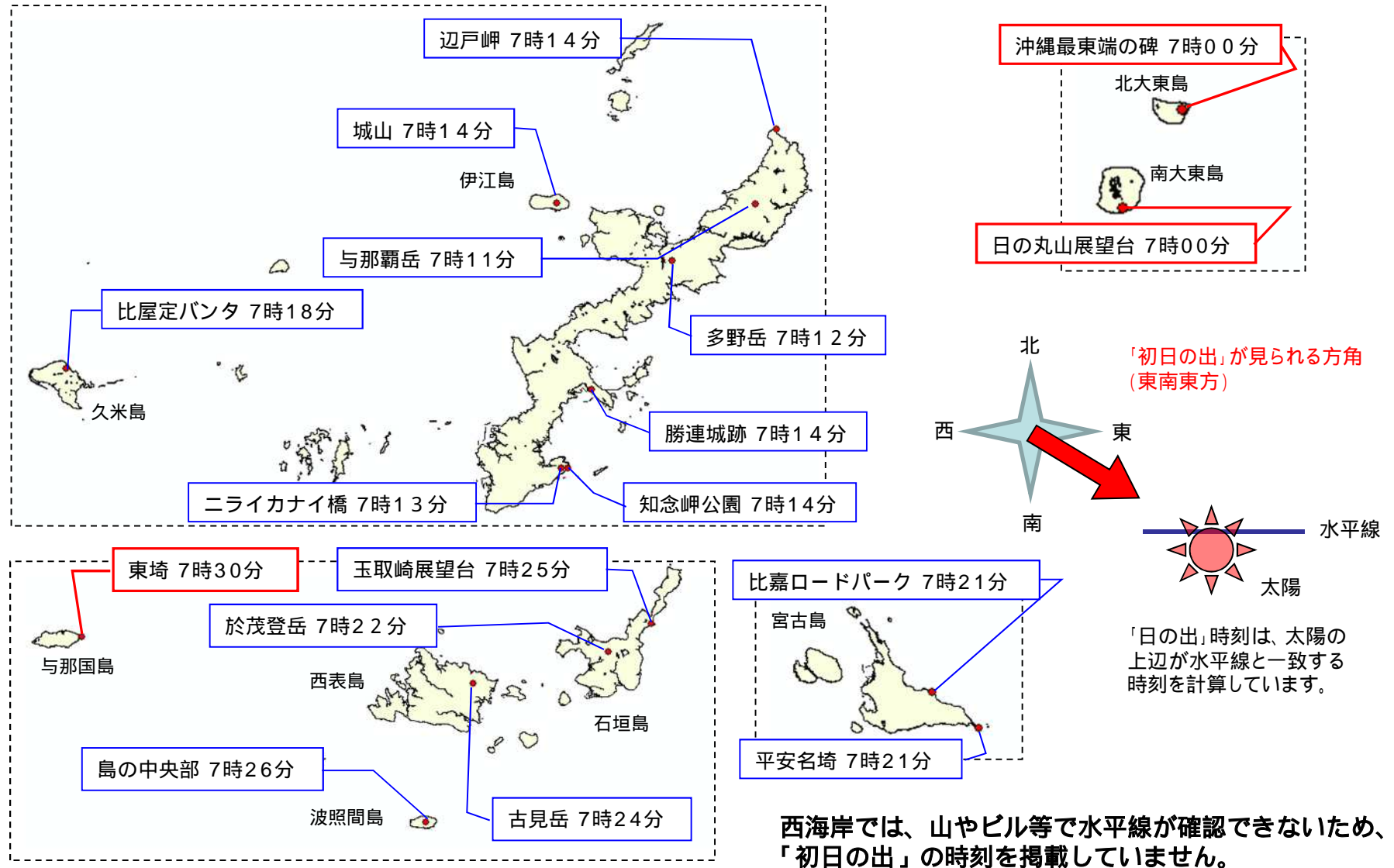
### 【豆知識】海上保安庁が「初日の出」の情報を提供している理由

海上保安庁では、目標物の無い海上においても天体の位置を計測することにより、自船の位置を知ることができる天文航法に必要な書誌として、天測暦と天測略暦を刊行しております。

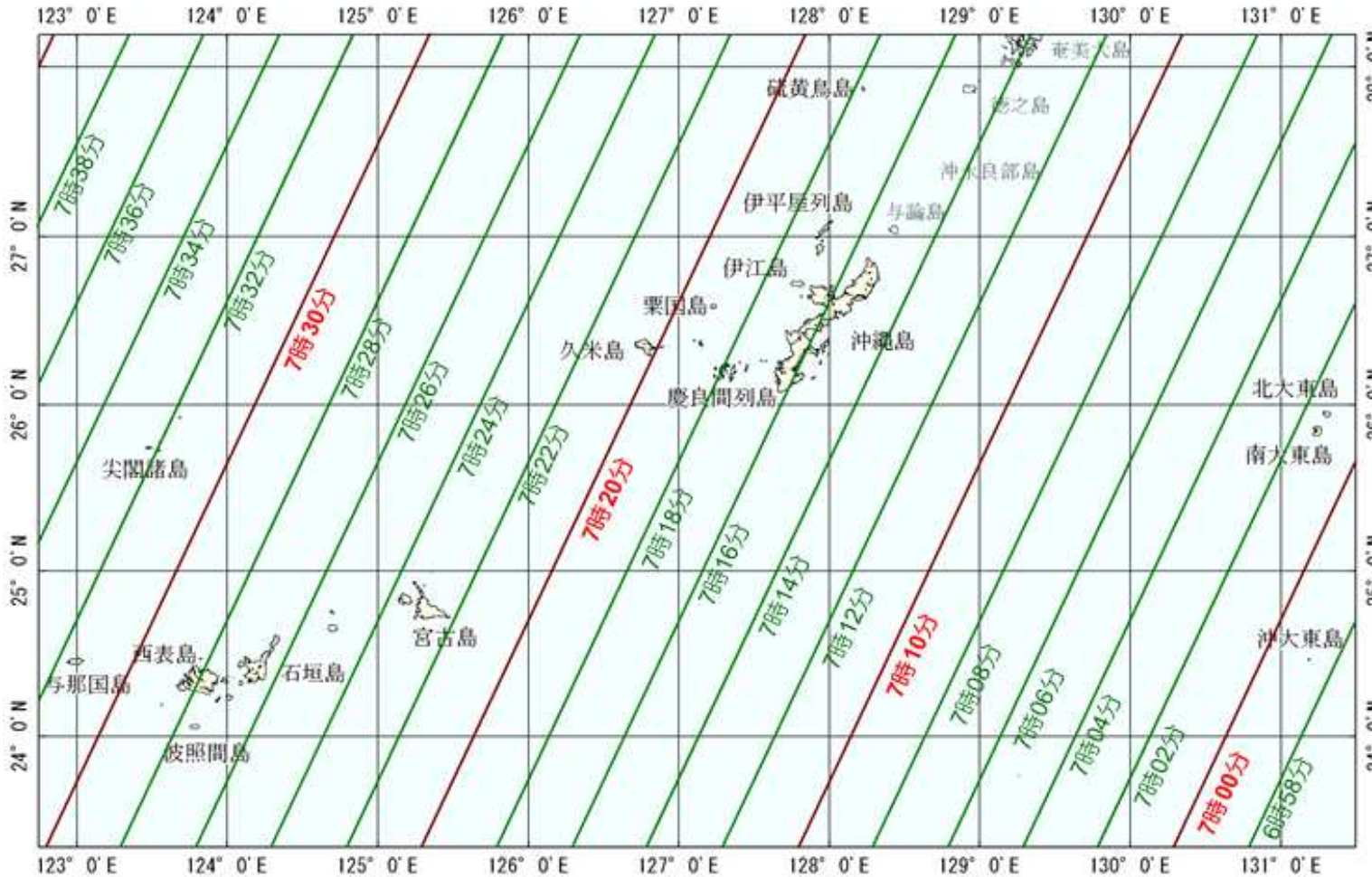
これらの書誌を作製する際のデータを活用して、「初日の出」の情報を提供しています。

# 沖縄県各地の「初日の出」の時刻(平成28年)

県内の主要観望ポイントにおける「初日の出」時刻(下図)は、各ポイントの標高を加味して計算した時刻で、「初日の出」が見られる方角は、真方位(北が0度とし時計回りに360度まで測った角度)で115度から116度(東南東方)です。掲載している地点で一番早く昇るのが南・北大東島で7時0分ごろ、最も遅いのが与那国島で7時30分ごろとなっています。



# 沖縄県初日の出タイムマップ(平成28年)



図中の赤色 $\langle \rightarrow \rangle$ と緑色 $\langle \rightarrow \rangle$ の線は等時線、同時に「初日の出」を迎える地域を2分ごとに線で結んだものです。(標高5m)

「日の出」の方位は、この等時線に対してほぼ直角な真方位115度から116度(東南東 $\searrow$ )の方向です。なお、高い場所で見ると「日の出」の時刻は早くなり、県内では、だいたい標高30mで1分、130mで2分、300mで3分、500mで4分ほど早くなります。

「日の出」の方向に障害物がある場合、「日の出」の時刻は計算値より遅くなります。

県内の主要な観望地点及び山頂における初日の出時刻は以下のとおりです。

( )内は計算に使用した標高です。  
時刻の秒以下は切り捨て

- 【沖縄島北部】
  - ・辺戸岬 7時14分( 20m)
  - ・与那覇岳 7時11分(503m)
  - ・多野岳 7時12分(385m)
- 【沖縄島中部】
  - ・勝連城跡 7時14分( 78m)
- 【沖縄島南部】
  - ・知念岬公園 7時14分( 70m)
  - ・ニライカナイ橋 7時13分(150m)
- 【伊江島】
  - ・城山 7時14分(172m)
- 【久米島】
  - ・比屋定バンタ 7時18分(200m)
- 【宮古島】
  - ・平安名崎 7時21分( 20m)
  - ・比嘉ロードパーク 7時21分( 93m)
- 【石垣島】
  - ・玉取崎展望台 7時25分( 40m)
  - ・於茂登岳 7時22分(526m)
- 【西表島】
  - ・古見岳 7時24分(469m)
- 【波照間島】
  - ・島の中央部 7時26分( 55m)
- 【与那国島】
  - ・東埼 7時30分( 73m)
- 【北大東島】
  - ・沖縄最東端の碑 7時00分( 15m)
- 【南大東島】
  - ・日の丸山展望台 7時00分( 56m)



洋上にて「初日の出」を迎えるため船舶を運航する方は、「航海計画」をしっかりと立て、「出航前の点検」、「安全情報の入手」の励行により海難を防止するとともに、安全に運航するための守るべき基本事項を今一度確認しましょう!!



海の事件・事故は118番へ

第十一管区海上保安本部 海の相談室

